

SMART SOLUTION

SMART SOLUTION FAIR 2022 IN TOKYO

ご来場予約・セミナー申込書

新型コロナウイルス感染防止の為、完全予約制とさせていただきます。
事前予約をいただいてからのご来場をお願いいたします。

展示会ご来場日時記入欄 ※定員に達した場合はご希望に添えない場合がございます。ご了承ください。

↓ご来場予定日にチェック及び来訪時間のご記入をお願いいたします。

- 2022年 5月 18日 (水) 午前・午後 _____ 時頃
- 2022年 5月 19日 (木) 午前・午後 _____ 時頃
- 2022年 5月 20日 (金) 午前・午後 _____ 時頃
- 来場できないが資料（カタログ・サンプル等）が欲しい。説明が聞きたい。
(ご希望機種： _____)
- ご来場の際はお名刺2枚のご用意をお願いいたします。

| | | | | | | |
|----------|---------|-----|--------|-----|--|---|
| 貴社名（貴校名） | | | | 部署名 | | |
| 御担当者名 | | TEL | | FAX | | |
| 御住所 | 〒 _____ | | | | | |
| 御来場人数 | | 名 | E-mail | | | |
| セミナー参加 | 18日 | | 名 | 19日 | | 名 |
| | | | | 20日 | | 名 |

※セミナーについては裏面をご覧ください。

恐れ入りますが、上記欄ご記入の上、FAXにてご返送ください。

FAX 03-3652-8083

ご協力ありがとうございました。ご来場をお待ちしております。

※ご記入頂きましたお客様の個人情報は、当社の業務範囲で商品情報、各種イベント、セミナーに関する情報等を提供する目的にのみ使用させていただきます。なお、お客様の許可なく第三者に開示することは致しません。

※新型コロナウイルスの感染状況によっては、展示会を中止させていただく場合がございます。

Horizon

ホリゾン・ジャパン株式会社 www.horizon.co.jp

東京支社 〒132-8562 東京都江戸川区松江5丁目10-9
TEL. 03-3652-7631 (代) FAX. 03-3652-8083

ホリゾン・スマートソリューションフェア特別企画

ホリゾンだからできる、視点を変えたら問題解決、事業の発展へ

| 開催日時 | 登壇者 | プログラム |
|--------------------|---|---|
| 5月18日(水) 14:00～ | 松本 俊介 ホリゾン・ジャパン株式会社 市場開発部 係長 | <p style="text-align: center;">ホリゾン新商品のご案内 ～ホリゾン新商品の特長や活用価値についてご紹介します～</p> <p>① 無線綴じ製本システム ミニCABS 無線綴じ製本システム ミニCABSは、極小～中ロットのオフセット印刷物の製本に最適なシステムです。出版書籍の製造部数からも伺えるように、印刷物の少量多品種化が進んでいます。こうした少量多品種のモノづくりにおいては、人・手間・時間を掛けない効率的な作業が必要不可欠となります。省人・省力化を実現する製品の長特長や拡張性のあるモデルケースをご紹介します。</p> <p>② ロータリーダイカットインライン折機システム ロータリーダイカットインライン折機システムは型抜きから折り、糊付けまでをワンパスで行います。2021年6月にプラスチック資源循環促進法が成立し、持続可能な地球環境を実現するため、プラスチック使用量の削減を求められています。SDGs達成に向けたサステナブルな取り組みとして紙ファイルの需要は高まるものと考えられますが、ワンパスで効率的な生産を実現する製品の長特長と活用アイデアをご紹介します。</p> |
| 5月19日(木) 14:00～ | 二上 浩司 様 株式会社創英 製本部 製本課 課長 | <p style="text-align: center;">StitchLinerMarkⅢで 驚異の14万部生産を実現！？ ～対応ロット拡大を実現した生産工程の創意工夫とは～</p> <p>ペラ丁合中綴じシステム StitchLiner MarkⅢは、優れた機動性と簡単操作による省人化・省力化運用を可能としており、少量多品種の中綴じ製本作業において、数多くのお客様にご活用いただいております。</p> <p>一方、こうした少量多品種はもちろんのこと、生産工程の創意工夫により、最高14万部までのロットに対応されている事例も出てきました。</p> <p>本セミナーでは、株式会社創英様をお招きして「14万部生産を実現可能としたモノづくりの舞台裏」をご披露いただくとともに、生産体制の合理化やオペレータの最適配置で、鞍掛け式中綴じ製本システムの稼働率も維持する「ペラと鞍掛けの融合活用」の実例をご紹介します。</p> |
| 5月20日(金) 14:00～ | 齋藤 愛生 様 株式会社ニューブック オンデマンド事業部 POD課 主任 齋藤 悠貴 様 株式会社ニューブック マーケティング事業部 P&D課 係長 | <p style="text-align: center;">初公開！ブックオブワンサービスを支える製造物流の舞台裏</p> <p>2013年。出版倉庫を営みつつも、イロハも解らぬままに飛び込んだ「本づくり」の世界、それから9年。いまでは講談社様・PHP 研究所様といった、名だたる出版社様が提供するブックオブワンサービスの、製造流通を支えるまでに大躍進を遂げられています。</p> <p>本セミナーでは、様々な苦勞を経て数多くのお客様から採用されるまでに至ったプロセスを、拡張された設備やワークフロー、工夫を重ねた運用方法など「本づくり」の舞台裏を初公開致します。</p> |

※各セッションの定員は先着順50名とさせていただきます。

※参加費は無料です。

※開催時間は約1時間を予定しております。

※セミナー会場は科学技術館展示会場の11号館になります。ご聴講の際は先に展示会入場手続きをお願い致します。

※お申し込みは表面の来場予約記入欄にセミナー参加人数をご記入ください。